

◆ 行政法講座

※オンライン開催

□講師：早稲田大学大学院法務研究科 教授 岡田 正 則

□目的：行政法についての原理、原則を体系的に理解し、行政の各分野の事例等をとおして、応用力、実践力を習得することを目的とします。

□対象：全職員（行政法について、学んでみたいと思っている方）

□時間：2日間（12時間）

□プログラム

1日目	2日目
<b>第1講 行政法の基本原理</b> 1 行政法とは何か 2 法治主義 3 行政活動の主体と組織 <b>第2講 行政規範の制定、行政手続</b> 1 行政立法 2 法律と条例（条例の合法性審査） 3 行政手続法 <b>第3講 行政計画・行政指導</b> 1 行政計画 2 行政指導 <b>第4講 行政処分</b> 1 行政処分の意義・種類・効力 2 行政処分の無効、取消しと撤回、行政処分の付款 <b>第5講 行政裁量、行政契約</b> 1 行政裁量 2 行政上の契約	<b>第6講 実効性確保、情報公開等</b> 1 行政活動の実効性確保 2 行政調査 3 情報公開制度 4 個人情報保護制度 <b>第7講 行政救済制度の概観と行政不服審査</b> 1 行政救済制度の概観 2 行政上の苦情処理 3 行政不服審査法 <b>第8講 行政事件訴訟（1）</b> 1 行政事件訴訟法の沿革とその概要 2 取消訴訟の対象（3条）＝「公権力の行使」 3 原告適格（9条） 4 訴えの客観的利益（9条1項括弧書き） 5 被告適格（11条） 6 裁判管轄（12条） 7 出訴期間（14条） 8 審査請求との関係 9 その他の訴訟要件（原処分主義など） <b>第9講 行政事件訴訟（2）</b> 10 取消訴訟の審理と判決 11 取消訴訟以外の抗告訴訟 12 仮の救済制度 13 公法上の当事者訴訟と争点訴訟 14 民衆訴訟と機関訴訟 <b>第10講 損失補償と国家賠償</b> 1 意義および種類 2 損失補償と結果責任 3 公務員の不法行為責任 4 営造物の設置管理責任 5 費用負担者の責任など 6 全体のまとめ

□ 特記事項・・・ \* 研修開始前に行政法に関連した事例を募集いたします。いただいた事例は、研修の中で講師からコメントをいただきます。

\* 事前学習のため、テキストを事前に配布いたします。